08年度就職内定者に聞く

幅広くパソコンを活用

小野　竜弥さん
機械工学科、宮城県大河原商業高＝YKKAP

私はパソコン、インターネットを有効利用した活動を行いました。自己ピーアール、履歴書の作成から、企業のホームページ、就職支援サイトでの情報収集、初めて行く面接会場の下調べまで、多方面で活用。事前準備がしっかりしていれば、SPI試験や面接試験での不安や緊張が緩和され、実力を発揮できると思います。また、大学生活を振り返り、人に話せる思い出や体験を持っていることも大切。私は二輪部で部長を務め、GS50ワンメイクレースや4時間耐久レースに参加したことなどを話しました。それが内定に結びついたとは思いませんが、就職活動は4年間の経験が問われるものだと感じました。

企業研修で目標を確信

齋藤　裕太さん
情報電子工学科、山形県山形工業高＝NECマイクロシステムズ

企業へのエントリーなど、本格的に活動に取り組んだのは3年次の12月から。年明けごろから企業説明会が始まり、3月末に試験がスタート。内定をいただいたのは4月半ばでした。早い時期に活動が終わったのは、インターンシップのおかげです。ソフトウエア開発とハードウエア設計の両方に興味があったのですが、実際に体験し、自分のやりたいことがはっきりしました。企業研修を通じ、待つのではなく、自分から積極的に」という姿勢を学べたこともプラスになりました。エントリーシートの作成に苦労しましたが、教職員の方々が丁寧に指導してくださり、大学の力強い支援を感じました。

進路決定に強い後押し

岩松　亜由子さん
生物生産工学科、山形県山形北高＝日東ベスト

「働くってどういうことだろう?」と考え、インターンシップに参加したことが就職活動の第一歩でした。学科の課程で食品衛生管理者の専門科目を学んでいたので、冷凍食品などを取り扱う日東ベストで就業体験し、社内の雰囲気に触れ、同社を第一志望に就職活動に取り組み、内定をいただくことができました。

理工学部は卒業研究と就職活動が重なるので、早く動き出すことが大切です。私は分からないことはすぐに進路支援係の職員の方に相談しました。SPI対策、エントリーシートの添削など、親切に対応していただいたことが内定につながったと思います。

場数踏み〝面接〟に自信

富岡　祥哉さん
経営学科、宮城県東北工業大学高＝小野薬品工業

「考える前に動く」をモットーに、資料やホームページを見るだけでなく、積極的に企業セミナーなどに参加。エントリーは約40社、その内、15社ほどを受験しました。エントリーシート作成では、何かに没頭するか、何もしないかの2パターンしかないと思いますので、活動に熱中し、有意義な学生生活を過ごしています」と話す。

また、「今年は創立20年という節目の年なので、今まで以上に学生が大勢参加でき、ワイワイと盛り上がれるような祭りにしたいです。そのためにも他大学や石巻市の祭りも参考に良いモノを取り入れていきたいです」と意気込みを語った。

HOSHIZAKI TOHOKU
ホシザキ東北株式会社

就職支援

職業への意識を育てます

手厚いサポートが「成功の扉」を開きます

1年次から進路目標に向けてのサポートがスタート。年次ごとに職業意識を育てます。
オリエンテーションガイダンスや自己分析、適性診断などをはじめ、インターネット活用による情報収集など、
1年次から4年次まで、学生の就職活動をしっかりサポートします。

1年次　4年間の目標を設定します

目標を定める

目的意識を持って学び、アクティブにキャンパスライフを送ることが、進路選択のポイントになります。4年間の目標設定をアドバイスします。

進路ガイダンス　就職指導部委員、担当職員が、進路を考えるための心構えや活動方法を分かりやすく解説します。

「社会人基礎力講座」　企業が求める能力として、注目を集めています。さまざまな人と仕事を行っていく上での必要な基礎的能力を養います。

- 入学ガイダンス（4月）
- オリエンテーションガイダンス（4月）
- 自己発見の時間（4月）
- 進路ガイダンス「自己適性から進路を考える」（5月）
- 進路ガイダンス「今、考えるべきこと」（7月）

2年次　就職への意識付けを行います

進路を展望する

自分の将来を考えるために今、知っておくべきこととして、「社会・産業界の仕組みと関わり方を学ぶ」講座を行います。また、「職業適性検査」も行いながら、就職への意識付けを行います。

就職体験相談　4年次生進路決定者から体験談やアドバイスを通じ、就職活動を有利にするための“生“の情報を得られる貴重な企画です。

- オリエンテーションガイダンス（4月）
- 進路ガイダンス「今、考えるべきこと」（7月）
- ガイダンス「進路を考える」（10月）
- 職業適性検査ＣＰＳ－Ｊ（10月）
- ガイダンス「職業適性検査ＣＰＳ－Ｊ」結果解説（12月）
- ガイダンス「社会・産業界の仕組みと関わり方を学ぶ」（随時）

3年次　進路指導の本格スタートです

活動を把握

進路指導の本格的なスタートです。就職活動とは何か、しっかりと理解できるよう指導します。自己分析や自己理解を促していきます。

- オリエンテーションガイダンス（4月）
- インターンシップガイダンス（4月）
- 成功した先輩から学ぶ自己分析のポイント（4月）
- “求職票”の提出（4月）
- 就職活動とは？（5月）
- 演習「自己分析」（5月）
- ＥＱについて（6月）
- ＥＱ受診（6月）
- 信頼と好感を築く面接対応（6月）
- 業界・企業・職種研究基礎編（6月）
- 就職活動で新聞をどう活用するか（6月）

活動を準備

インターネットを使った就職活動、履歴書やエントリーシートの書き方、業界・企業・職種の研究、個別面談など、種々の準備に入ります。

就職資料室　就職資料室には、各企業（団体）の求人情報や資料、参考図書や就職情報誌が設置してあり、進路を考えるための情報が蓄積されています。

リクルートファッションセミナー

男性・女性別々に良い印象を与える服装や身だしなみについて、アドバイスを行います。

- インターネットを利用した就職活動（7月）
- 「先輩（4年次生内定者）たちの就職活動体験談①」（7月）
- 就職模擬試験「一般常識試験」（7月）
- 「自己分析セミナー」（8月）
- 「業界・企業・職種研究講座実践編」（9月）
- 「論作文講座」（10月）
- 論作文模擬試験（10月）
- 「好印象を与えるリクルートファッションについて」（10月）
- ＳＰＩ対策模擬試験（10月）
- 「履歴書講座」（11月）

活動を実行

模擬面接講座で自己アピールの方法を学んだり、本学主催の「合同企業説明会」で150社以上の採用担当者を学生に紹介します。いよいよ本番です。

- 演習「履歴書の書き方」（11月）
- 卒業生を招いての業界・企業・職種研究（11月）
- 面接対策講座（11～1月）
- 「先輩（4年次生内定者）たちの就職活動体験談②」（12月）
- 演習「企業等へのエントリー講座」（12月）
- キャリアガイダンス準備セミナー（1月）
- 模擬面接講座（仙台）（2月）
- キャリアガイダンス1回目（仙台）（2月）
- キャリアガイダンス2回目（石巻）（2月）
- キャリアガイダンス3回目（石巻）（2月）

4年次　内定を得るまで徹底支援

目標を達成する

求人企業の情報提供、学生それぞれの悩みや質問に答える「個別面談」など、就職希望者全員が内定を得るようきめこまやかに徹底支援します。

キャリアガイダンス　企業の採用担当者を招き、事業の内容や採用試験の説明を受けます。

- オリエンテーションガイダンス（4月）
- 「企業と学生の就職面接会」の心構え（6月）
- 「企業と学生の就職面接会」（7月）
- キャリアガイダンス準備セミナー（8月）
- キャリアガイダンス（石巻）（8月）
- 単独企業説明会（10月）

資格取得も進路開拓の一つの方法です

資格は実力の裏づけ。各種の資格取得にチャレンジする人をバックアップします

本学で推奨する資格

在学中にさまざまな資格にチャレンジできます

＜基礎理学科・生物生産工学科対象＞
{食品生産・管理関係}
●食品衛生管理者●食品衛生監視員
＜機械工学科対象＞
{エンジニアリング関係}
●エネルギー管理士（熱管理士）●CAD利用技術者●2級自動車整備士
＜基礎理学科・情報電子工学科対象＞
{コンピュータ・情報関係}
●ソフトウエア開発技術者●システムアドミニストレータ●基本情報技術者
＜経営学科対象＞
{財務・税務関係、実務専門関係}
●日商簿記検定●公認会計士●パソコン財務会計主任者●税理士●証券アナリスト●建設業経理事務士●国税専門官●販売士●中小企業診断士●消費生活アドバイザー
＜全学科対象＞
{英語・パソコンスキル関係}
●TOEIC●TOEFL●マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）

本学が開講する資格講座

資格取得・能力開発講座を強力に推進

（公務員試験対策講座）
●国家公務員Ⅱ種●地方上級コース●警察官●自衛官●消防士コース
（日商2級販売士講座）
（基本情報技術者試験対策講座）
情報技術者全般に関する基本的な知識や技能の資格試験対策講座
（初級システムアドミニストレータ試験対策講座）
エンドユーザーの立場で企業内の情報化を推進する資格試験の対策講座
（CAD技能認定試験対策講座）
CADの基本操作から試験レベルまでを習得する講座。合格率100％
（マイクロソフトオフィススペシャリスト講座）
ワード、エクセル、アクセス、パワーポイントの操作と試験対策講座。07年度合格率89.2％（受験者129人、合格者115人）

教員免許状の種類

各学部・学科の専門科目のほかに、教職に関する科目をプラスして学びます。
＜理工学部＞
●高等学校教諭一種免許状
基礎理学科＝理科（中学教諭一種＝理科）
機械工学科＝工業
情報電子工学科＝工業・情報
生物生産工学科＝理科（中学教諭一種＝理科）
＜経営学部経営学科＞
商業・情報

報恩奉仕の旗振り役

学生会会長
佐々木太一さん
（基礎理学科2、山形県庄内総合高）

学生会は、学生生活向上を目的とし、全学生から徴収した学生会費について、慎重に審議して各サークル別に適正に予算化し、学生活動をサポートする組織。定期的に学生アンケートを実施し、大学に対しても改善要求などにより折衝を行っている。佐々木さんは、前会長の推薦を受け、昨年11月から会長に就任。今後の活動は、年2回の学生大会での予算・決算報告や、石鳳祭での合同出店。このほか「川開き祭り」などで地元商店街の皆さんと交流し、楽しみながら報恩奉仕ができるというのも一つの特徴となっている。

「現在、学生会執行部は7人しかいないため、活動範囲が狭くなってしまうのが悩みです。イメージが堅いのか敬遠されてしまうんですかね」と苦笑する。

有意義な学生生活に

石鳳祭実行委員長
目黒　誠也さん
（経営学科3・宮城県白石高）

大学祭「石鳳祭」を企画、運営するため委員35人が10月11、12日の開催に向け、準備に取り掛かっている。目黒さんは「開催直前は特に忙しく、授業と準備に追われますが、自分たちで企画し、完成させたという達成感は格別です。大学時代は活動に熱中し、有意義な学生生活を過ごしていきたい」と話す。

学生相談室

学生が抱えるさまざまな問題について、カウンセラーが一緒になって解決策を導き出すのが相談室の役割です。

近ごろは、友人関係、家族、自分自身（自分の性格など）についての悩みが多い傾向にあります。

学生相談においては、基本的に一話して聞く」ことにより相談者みずから答えを出すこと、問題を抱えたとき、それと共に生ていくこと、この二つが大切になってきました。学生が自分自身を発見し、成長するための支えとして相談室は重要な役割を担っています。

「自己発見」と「成長」カウンセラーが共に解決策を考えます

今後は、新たな施策として「ストレス・マネジメント」「アサーション（自己主張）」など、学生の人格の面もサポートしていくことを検討しています。

学習支援室

基礎学力の向上や授業での疑問点、自分の弱点分野の解決などを支援するために開設。

支援スタッフは、大学院生や教員で構成し、それぞれの質問に対して懇切丁寧にこたえています。

場所は5号館1階一番奥の「図書館資料室」です。毎日午後4時から7時まで（水曜日のみ午後3時から6時まで）。

「キャンパスライフの悩み」引き受けます

就職や進路、学業など、さまざまな悩みを、学生と一緒に考えながら解決していきます。

進路支援

学生の就職や進路については、自分自身が主体的に考えることが大切です。そこで就職指導部では、1年次から就職ガイダンスを行い、体系的な就職指導を行うことに力を入れています。

自己分析や職業適性の発見、新聞やインターネットの活用方法など、就職活動への基本的な準備を3年次までにしっかり行います。

毎日、進路支援スタッフは、進学や就職などの進路に関する悩みや相談にも対応しています。

3年次までに基本準備完了

クラブ・サークル

体育系

- 硬式野球部
- ラグビー部
- 陸上競技部
- サッカー部

- バスケットボール部
- 硬式テニス部
- 二輪部
- 弓道部
- 漕艇部

- ソフトテニス部
- 柔道部
- バレーボール部
- バドミントン部
- 自動車部
- 剣道部
- 硬式卓球部
- 合氣道部
- 軟式野球部

- フットサル愛好会
- 硬式テニス愛好会（Foot Fault）
- ハンドボール愛好会
- フィッシング愛好会
- スノーボード愛好会
- 女子サッカー愛好会

- アマチュアボクシング愛好会
- With one's own way愛好会
- 蹴球愛好会
- バスケ愛好会
- ソフトバレーボール愛好会
- 自然探求愛好会
- Comodo（スポーツ、イベント愛好会）

文化系

- 吹奏楽研究会（S.W.O）
- ロボット研究会
- 合唱部
- 模型研究会
- 漫画研究会
- 現代芸術研究会

- 石鳳会計研究会
- 情報メディア研究会
- 美術愛好会
- 茶道愛好会
- 室内総合競技愛好会
- インターナショナル愛好会
- 軽音楽愛好会
- コンピュータネットワーク研究愛好会
- 文芸愛好会
- 料理研究愛好会
- TRPG愛好会
- HR～wish on a star～
- フォトグラフィック愛好会